

eyes

Interim Report

2021.4.1 - 2021.9.30

News & Topics

代表取締役社長
鈴木 聡

Pick UP

■UST Mamiya『ESSXポール』
Tokyo 2020 棒高跳び 金・銀メダル獲得

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、当社グループの第80期第2四半期(2021年4月1日から2021年9月30日まで)における決算概要と事業状況についてご報告をお届けいたします。
株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

決算ダイジェスト(第2四半期)

1

当第2四半期連結累計期間の売上高は52億70百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べ7億89百万円増加いたしました。

2

当第2四半期連結会計期間末における総資産は226億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ、3億33百万円増加いたしました。

3

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは5億48百万円、投資活動によるキャッシュ・フローは50百万円、財務活動によるキャッシュ・フローは△3億38百万円となりました。

4

当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は52.6%となり、前連結会計年度末に比べて1.0ポイント減少いたしました。

売上高

5,270百万円

(前年同期比 ▲17.6%)

営業損益

36百万円

(前年同期 △276百万円)

経常損益

144百万円

(前年同期 △291百万円)

親会社株主に帰属する
四半期純損益

171百万円

(前年同期 △360百万円)

※当期における中間配当は行っておりません。

通期の見通し

売上高

10,000百万円

(前期比 ▲4.0%)

営業損益

10百万円

(前期 △866百万円)

経常損益

50百万円

(前期 △840百万円)

親会社株主に帰属する
当期純損益

10百万円

(前期 △1,494百万円)

イノベーションの創生

～競争優位の確立と新たな成長への挑戦～

経営方針

- 1 利益ある成長 企業活動の源泉である健全なる利益を追求した経営を実行します。
- 2 徹底したお客様志向による信頼性の確保 お客様の目線で「ものづくり」を行い、お客様の満足と信頼を得られる経営を実行します。
- 3 独自分野に果敢に挑戦する開拓精神 失敗を恐れずに、時代を一步リードする独自分野に挑戦する経営を実行します。
- 4 法令等を遵守し、公正かつ良識ある企業活動 すべての役職員が法令等を遵守し、公正誠実な企業活動をとることにより、お客様や社会から信頼され共感を得られる経営を実行します。

資本政策等について

当社は、資本政策の柱として、連結の自己資本利益率(ROE)5%を回復し維持することを当面の目標として設定するとともに、ROE8%を中長期的な目標として掲げ、これらの目標を達成すべく以下のような取り組みを推進することで、企業価値のさらなる向上を実現し、これによって、安定的かつ持続的に株主様に利益を還元してまいります。

(1) 総資産利益率(ROA)の改善

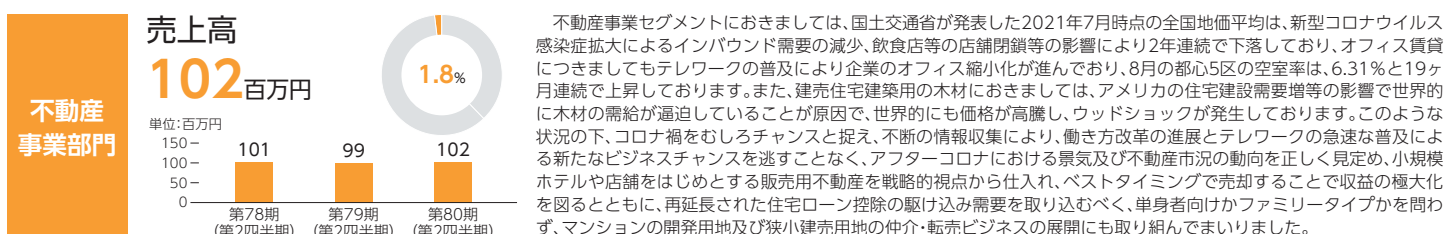
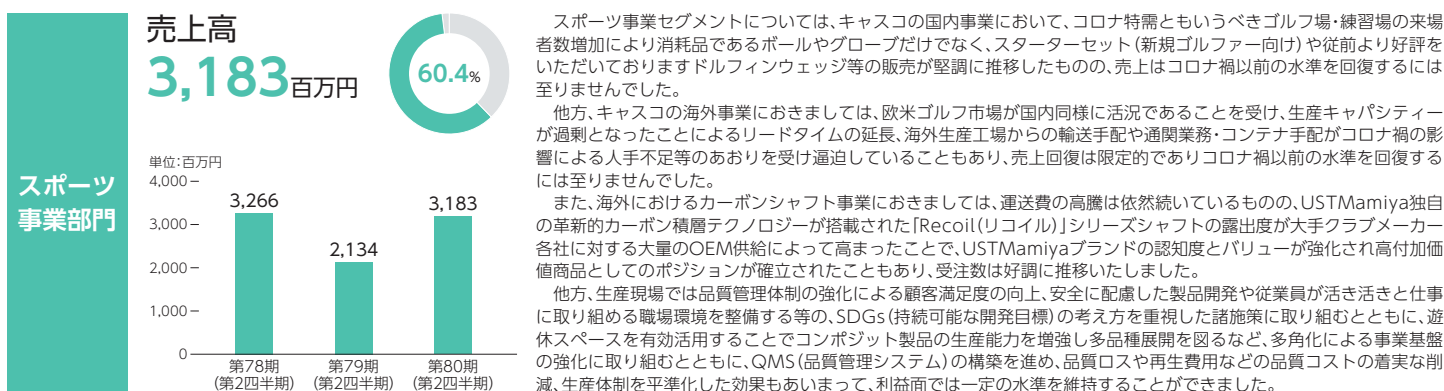
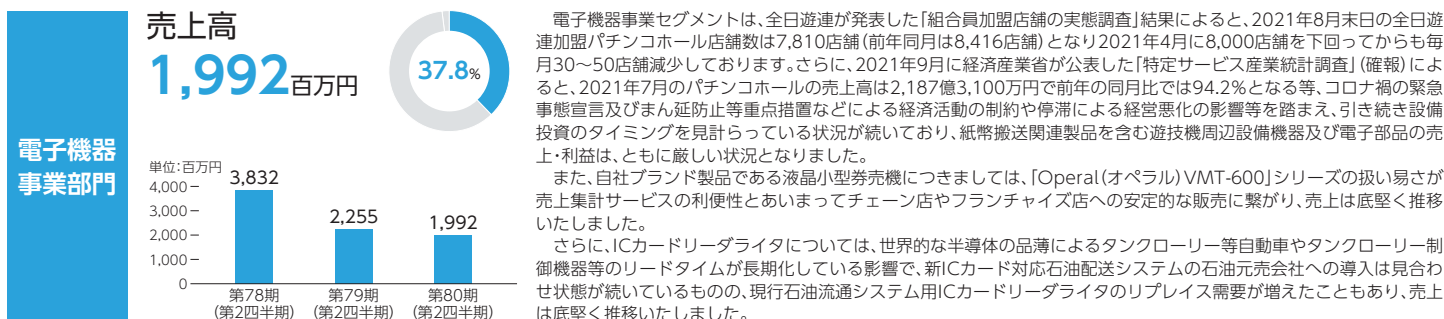
ROAを構成する売上高利益率及び総資産回転率の改善を図るためのアクションプランを事業部門単位(子会社含む)で策定し、適切な重要業績評価指標(KPI)を設定し検証する等のPDCAサイクルを通じて、増収・増益及び資産効率改善を進めることによって目標の達成を図ります。

(2) 財務レバレッジと財務安全性のバランス最適化

財務レバレッジに過度に依存することなく、余裕ある財務安全性を確保しながら、収益性及び効率性の向上によってROEの改善を図ることを基本方針といたします。

そして、かかる基本方針の下で、運転資金の安定的確保及びタイムリーな投資のために必要となる水準の有利子負債維持並びに安定配当及び自社株買い取りによる利益還元及び資本効率改善を含む、自己資本比率とレバレッジ比率の最適化を意識した企業価値最大化を志向するバランスのとれた資本政策を展開することで、継続的・安定的に「利益ある成長」を実現するための健全なバランスシートを維持し、その結果としてROEの持続的な改善を図ります。

セグメント情報(第2四半期)



UST Mamiya『ESSXポール』Tokyo 2020 棒高跳び 金・銀メダル獲得

2021年8月4日及び5日の両日、国立競技場において行われたオリンピック棒高跳び男女決勝で、マミヤ・オーピーグループが展開するUST Mamiya「ESSXポール」を使用するケーティ・ナジオット選手が女子ゴールドメダルを、クリス・ニルセン選手が男子シルバーメダルを獲得しました。



ゴールドメダル「ケーティ・ナジオット選手」

■メダリストが使用した「ESSXポール」の特徴

初心者から世界トップレベルまでの選手と協力し、UST Mamiyaが誇る最先端のカーボン材料を使用することで、高いパフォーマンスを発揮するポールを開発しました。

軽くて丈夫なのはもちろん、ポールが立ちやすく、完璧なタイミングでポールからエネルギーが返ってきます。このポールを使うだけで、ライバルに差をつけることができます。



シルバーメダル「クリス・ニルセン選手」

■UST Mamiya Inc.について

ゴルフクラブ用カーボンシャフト及びカーボン製のポール、洋弓及び矢の製造・販売等の事業を展開しています。

ゴルフクラブ関連においては、「キャロウェイ」「テイラーメイド」「クリーブランド」「コブラ」「ミズノ」「ピン」「タイトリスト」「ウェルソール」など、多くのオリジナルクラブメーカーに、UST Mamiya Inc.が設計しMamiya-OP (Bangladesh) Ltd.が製造したゴルフシャフトを供給しております。

UST Mamiyaのシャフトブランドである「ELEMENTS」「recoil」「PROFORCE」「ATTAS」「IROD」などは、PGA、LPGA、Web.Com等、アメリカをはじめとする世界各国のゴルフツアーに出場している選手が使用しており、国際的な知名度を誇っております。



ホームページのご案内

当社のホームページでは様々な製品のご紹介や会社概要・事業内容・財務情報などの最新情報や詳細情報をご参照いただけます。

<https://www.mamiya-op.co.jp/ir/>

マミヤ・オーピー

検索

コーポレートサイト



IRサイト



会社情報・株式情報 (2021年9月30日現在)

会社概要

商号 マミヤ・オーピー株式会社
 本店所在地 〒357-8570 埼玉県飯能市大字新光1番地1
 設立 1948年2月
 資本金 39億62百万円

株式の状況

発行可能株式総数 15,000,000株
 発行済株式の総数 9,358,670株
 株主総数 7,321名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社データ・アート	3,974,700	45.44
J-NET株式会社	205,400	2.34
東京海上日動火災保険株式会社	85,380	0.97
松井証券株式会社	83,300	0.95
松本憲事	80,000	0.91
エヌティーシーアカウントティングサービス株式会社	70,100	0.80
サクサ株式会社	65,000	0.74
豊田勝夫	62,000	0.70
J.P. MORGAN SECURITIES PLC	53,000	0.60
山本喜一	50,300	0.57

(注) 1. 当社は、自己株式を612,418株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
 3. (株)データ・アートの議決権比率(2021年9月30日現在)は、45.44%であり、同社は当社のその他の関係会社に該当しています。
 4. J-NET(株)が所有する株式は、会社法第308条第1項及び会社法施行規則第67条の規定により議決権を有しておりません。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 6月
 剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日 ※当期における中間配当は
 中間配当 9月30日 行っておりません。
 単元株式数 100株
 お問い合わせ先

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区泉和二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	電話 0120-782-031(フリーダイヤル) (土日休日を除く9:00~17:00)
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
公告方法	電子公告(当社ホームページに掲載)。ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座をご利用でない株主様(特別口座の株主様)は、上記電話照会先までご連絡ください。

【単元未満株式の買取・買増制度についてのご案内】

当社では、単元株式数(100株)に満たない株式の買取りを行う「単元未満株式買取制度」及び、単元株式数に不足する株式を買増し、1単元としていただくことができる「単元未満株式買増制度」を導入しております。証券会社の口座をご利用の株主様は取引証券会社へ、証券会社の口座をご利用でない株主様(特別口座の株主様)は、上記電話照会先までご連絡ください。

株主アンケート

年次報告書に掲載いたしましたアンケートへのご回答誠にありがとうございました。
 当社では株主様とのコミュニケーションを重視しております。
 いただいたご意見等につきましては、今後の経営やIR活動等に活かしてまいりたいと存じます。
 引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

いただいたコメントの一部をご紹介します。

- 先行き不透明な世の中ですが、貴社には乗り切る力があると思います。
- 既存ビジネスの安定と新規ビジネスの広がりに期待しています。
- ゴルフ関連事業の知名度をさらに向上させて欲しいです。
- 便利な製品がどんどん出てきて、今後の成長に期待しています。
- 券売機を見ると貴社の製品が気になって見るのが癖になりました。



Mamiya-OP Co.,Ltd.

マミヤ・オーピー株式会社
 埼玉県飯能市大字新光1番地1
<https://www.mamiya-op.co.jp/>